

## 服薬支援ゼリー拡販

モリモト医薬（大阪市西淀川区、盛本修司社長）は、服薬支援ゼリーを拡販する。スプーンなどが不要で手軽に飲みやすくした「eジュレneo（ネオ）」を5月に発売してラインアップを拡充する。ドラッグストアや高齢者施設に加えて生命保険会社や健康保険組合などにも売り込むほか、薬やサプリメントのメーカーへの協業も働きかける。海外からの引き合いもあり、生産ラインを増強する方針。ゼリー事業で2025年に売上高10億円を見込む。

### スプーン不要

eジュレneoは従来と比べゼリーの袋を大きくし、薬やサプリメントを入れてそのままゼリーと一緒に飲めるようにした。従来製品「eジュレ」はゼリーと薬を別々に皿に出してス

プーンなどを使って飲む形だった。皿やスプーンが不要になり、錠剤やカプセル剤に加え顆粒剤や粉末剤も飲みやすくなる。

19-21日に大阪市住之江区のインテックス大阪で開かれる展示会「バリアフリー展」に

## モリモト医薬、手軽さ向上

出品して試飲会とアンケートを行う。価格はeジュレの10袋500円と同程度の見込み。

類を増やし、eジュレをeジュレneoに集約する方針。

飲み込む力が弱い高齢者に加え、高齢者以外でもゼリーを持ち歩いて乗り物内や旅行先で薬やサプリメントを飲む際の用途を想定する。

「複数のサプリメントを飲む富裕層に普及させた」（盛本社長）として顧客層拡大を図る。

### 製薬とコラボ

また、インターネットや調剤薬局などの販路、ドラッグストアや治療器メーカーなどへのOEM（相手先ブランド）供給に加え、健康保険組合や生保会社で組合員や顧客へのアメニティグッズ提供などで拡販する。5月に発売する服薬支援ゼリー「eジュレneo」

## 高齢者以外の顧客開拓

自治体に提案する。ほかにも、製薬会社やサプリメントメーカーに苦みや辛味のある薬、大きめのサプリメントを飲みやすくするツールとして提案してコラボレーションする考え。「OEMや協業で大型案件が出れば生産体制を強化する必要はある」（同）とし、将来的に本社工場（大阪市西淀川区）のゼリーの生産能力を引き上げる方針。

薬効に影響なし  
誤嚥性肺炎の死亡例

が増える中、薬を飲みやすくするためとうみ剤と一緒に飲んだり、錠剤を粉砕して飲食物に混ぜたりする高齢者に施設などがある。ただ、その場合、薬成分の溶出や吸収に影響が出て薬の効果が落ちるとされている。

モリモト医薬のゼリーは薬の効果が落ちないことを試験結果で確認している。「ゼリーなら錠剤を粉砕せずに飲み、子どもにとって苦い薬も快適に飲めるようになる」（同）と強調する。高齢者以外にも幅広く顧客を開拓して、市場拡大を図る。

